

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	11. 国際理解促進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	1,962	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	2,152
							基本施策4	平和・国際化の対応の推進	平成28年度 0
									平成29年度 0
									平成30年度 0
							施策3	多文化が共生できる地域づくりを推進します	平成31年度 0
								令和2年度 2,152	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		2,007

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	2,007

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 佐倉日蘭協会の活動支援</p>	<p>(事業の目的) 佐倉日蘭協会を支援することにより、オランダに対する関心や理解を深め、市民による国際交流の推進を図ることを目的としています。</p>	<p>(事業の効果) 市民による国際交流を支援する事により、行政にはできないきめ細かい対応や、人と人の深いつながりの醸成を図り、佐倉ならではの方法で、国際化を推進する環境をつくります。オランダの人々と直接交流する機会をすることにより、市民や子どもたちのコミュニケーション力や多様性を受け入れる力が育ちます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 佐倉日蘭協会の主要事業であり、補助金の算出の根拠となる佐倉オランダ児童交流事業は、特に旅費(航空運賃)が航空券発券時の国際情勢等に左右されるため、補助金額の算出が困難な面があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和2年度は、オランダより児童を招聘する年のため、積算の項目が、佐倉の児童をオランダへ派遣した前年度とは異なります。消費税の上昇等の要因があり、一昨年との招聘時と比して事業費の見直しを行いました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 令和元年11月時点の旅費に基づいた見積を参考としています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	2,007	0	2,007

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	2,007	0